ブルーレイディスクレコーダ DVR - BZ200シリーズ "

渡辺由則* 佐藤泰幸* 濱田慎司*

Blu-ray Disc Recorder " DVR - BZ200 Series "

Yoshinori Watanabe, Yasuyuki Sato, Shinji Hamada

要旨

三菱電機は、2008年春に初のブルーレイディスク (Blu-ray Disc^(注1))レコーダ DVR-BZ200シリーズ を発売し、市場に本格参入した。この機種は、新機能を搭載するだけでなく、多機能化による使いにくさを解消するための様々な工夫を加え他社との差別化を図っている。

DVR - BZ200シリーズの開発では, "使いやすさの追求" "ハイビジョン長時間録画"時間の有効利用"をコンセプトとして掲げ,これらを実現するために,次の機能を開発し搭載した。

(1) 液晶"グット楽リモコン"

世界で初めてブルーレイディスクレコーダのリモコンに 液晶タッチパネルを採用し,必要なボタンだけを表示

(注1) Blu-ray Discは,ブルーレイ・ディスク・アソシエーションの登録商標である。

- (2) "REALINK(リアリンク)" 三菱液晶テレビ REAL "と連係操作を実現
- (3) 使いかたナビ 画面上に図入りで操作説明を表示
- (4) MPEG(Moving Picture Experts Group)-4 AVC (Advanced Video Coding)エンコーダ

最長189時間のフルハイビジョン録画を実現

- (5) オートカットi/ハイライト再生 本編やCM,スポーツハイライトシーンや音楽部分を自動で連続再生
- (6) おすすめ自動録画
 - "安心型"と"発掘型"の2つのモードを用意



ブルーレイディスクレコーダ DVR-BZ200 "と液晶グット楽リモコン

2008年5月21日発売の三菱ブルーレイディスクレコーダDVR·BZ200(左)と液晶グット楽リモコン(右)である。500GBのHDD(Hard Disk Drive)を内蔵し,最長約189時間のフルハイビジョン録画が可能(AEモード時,地上デジタル放送17Mbpsの場合)。また,ブルーレイメディアだけでなく,DVD(Digital Versatile Disk)メディアにもAVCREC方式によって最長約1時間40分のハイビジョン録画が可能である。

*京都製作所 17(129)